

異業種の特徴を生かして多角的な視点で 経営者同士の連携をめざす ～組合員100社体制へ～

協同組合山梨異業種交流青中倶楽部 理事長 田中 和博氏
社会保険労務士法人総務サポート 代表

同組合山梨異業交流青中倶楽部（理事長田中
和博 組合員 68 社）は、山梨県内を拠点と
する異業種の経営者等が集まる協同組合です。

変化が激しく予測不可能なVUCAの時代と言
われる今、企業が対応すべきテーマは拡大・複雑化
が進んでいると言われています。

このような時代に、一企業、とりわけ中小企業だ
けの情報や技術、人材だけでは経済・社会構造の大
きな変化に対応していくのは難しくなっている
のではないのでしょうか。当組合は異業種の集まり
なので、その特徴を生かし、業界・業種を横断した
幅広い情報交換や意見交換ができる組合です。

例えば雇用面で考えると、従来の日本では、年功
序列・終身雇用・新卒一括採用などが特徴の「メン
バーシップ型雇用」が主流でした。しかし今の時代
は経験がものを言わない、むしろデジタル化により
長年の経験や成功体験を捨てなければならない場
面が増えていきます。さらに、人手不足で若者の獲得
競争が激しくなっており「若いうちは低賃金でも将
来は必ず上がるから頑張ってもらいたい」と若者に言っ
ても響かないでしょうし、すぐに見切りをつけられ

てしまうかもしれません。

そこで、仕事の範囲を明
確にして専門性を高める
「ジョブ型雇用」に注目が
集まっています。この制度
では、仕事に対して賃金や
処遇が決められるので、能力のある若者へ高い賃金
を支給することも可能ですし、専門性を高められる
ということで、キャリアに敏感な若者にも響いてく
るでしょう。

このような変化に対応するための勉強会を毎月
の例会で、専門家の意見を交え、他社や他の業種で
はどうかなど、業種の垣根を超えて意見交換してい
ます。

当組合は、100 社体制を目指して会員企業を募
集しております。拡大例会といって新規入会を検討
されている企業様向けの例会をはじめ、通常の例会
でも非会員様が参加できる例会を行って
おります。少しでも当組合にご興味を持た
れた方は、一度例会に参加していただけた
ら幸いです。



オ

ピ

ニ

オ

シ

OPEN-NON